

別紙 10. 『デジタルサイネージシステム 仕様書』

I. 概要仕様

図書館に設置するデジタルサイネージに接続された制御用 PC がインターネットを経由してコンテンツ配信サーバに接続し、サイネージディスプレイ上にコンテンツを表示する。

ディスプレイはタッチパネルディスプレイを使用し、おすすめ本、新着本、図書館イベント等の情報発信を行う。コンテンツ配信の為、データセンターは図書管理システムと同一でなくてよい。クラウドシステムでの運用とすること。

II. 機能要件

1. 基本要件

タッチパネルディスプレイに対応し、利用者が任意のコンテンツを選択可能であること。

(ディスプレイがフルHD解像度 (1980×1080) に対応していること)

サイネージ制御用 PC は Windows10 以上での動作を保証すること。

2. おすすめ本

(1) 図書管理システムに登録された特集の内容を「おすすめ本」として表示すること。

(2) 表示する資料は、利用者の目を引くように書影画像の表示位置をランダムに変更することができること。

(3) 書影画像は外部サービスと連携することで自動取得が可能であること。

(著作権等の権利を侵害しない仕組みを取ること)

(4) 書影画像をタッチすることで、詳細情報を表示すること。

(5) 詳細情報は、資料タイトル、著者名、出版社、請求記号、保管場所、状態、内容を表示すること。

3. 新着本

(1) 図書管理システムに新たに受け入れされた資料を「新着本」として表示すること。

(2) 表示する資料は利用者にわかりやすいよう、書影画像、資料タイトル、著者名を表示すること。

(3) 書影画像は外部サービスと連携することで自動取得が可能であること。

(著作権等の権利を侵害しない仕組みを取ること)

(4) 書影画像をタッチすることで、詳細情報を表示すること。

(5) 詳細情報は、資料タイトル、著者名、出版社、請求記号、保管場所、状態、内容を表示すること。

4. 図書館イベント

(1) 図書館のイベントに関するポスター画像を「図書館イベント」として表示すること。

(2) イベントのポスター画像は複数枚表示し、利用者が任意のポスター画像を確認可能であること。

(3) イベントのポスター画像はタッチすることで拡大表示が可能であること。

5. イベントカレンダー

- (1) 図書館のイベント予定、市のイベント予定をカレンダー形式で表示すること。
- (2) イベント予定は利用者にとって見やすいよう、ジャンルごとに色分けして表示すること。
- (3) イベント予定をタッチすることで、イベントの詳細を表示すること。

6. イベントフライヤー

- (1) 市のイベントに関するポスター画像を表示すること。
- (2) ポスター画像は複数枚表示可能で、一定時間ごとにスライドショーができること。

7. 動画

- (1) 動画ファイル（MP4 形式）をアップロードすることで、任意の動画を表示すること。
- (2) 動画は複数掲載可能で、順に再生が終了すると最初に戻って繰り返し再生すること。

8. 天気情報

- (1) 設置場所付近の今日の天気予報（3時間後）を表示すること。
- (2) 天気情報は外部サービスと連携することで自動更新が可能であること。
(著作権等の権利を侵害しない仕組みを取ること)

9. 現在時刻

現在時刻を表示すること。

10. フリーエリア

コミュニティバス「愛のみのり号」のルートマップ等を表示すること。
現時点でのルートマップは、東部ルート①、東部ルート②、西部ルートである。
※コミュニティバスが廃止等になった場合は、その他の情報を表示することができること。

11. 最寄り交通機関の情報

現在時刻より次に来るコミュニティバスの情報のお知らせができること。
※コミュニティバスが廃止等になった場合は、その他の情報を表示することができること。

Ⅲ. 機器要件

1. タッチパネルモデル デジタルサイネージ

別紙1『ハードウェア 仕様書』に記載